

多様な性に関する理解について

□調査期間 令和5年11月27日～12月8日

□調査の趣旨

令和5年6月16日に国会で「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が成立しました。本市においても多様な性を認め合う意識の醸成や性的マイノリティを理由として困難な状況におかれている方への支援を施策に掲げ取組を行っています。そこで、多様な性に関する理解についてお聞きします。

□対象者数 1,094 人(令和5年11月27日現在)

□回答者数 757 人

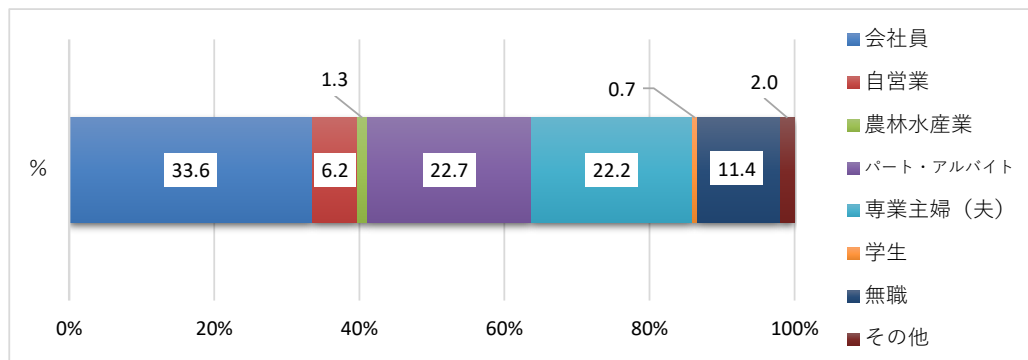
□回答率 69.2 %

(図および表中の比率は、少数点第2位を四捨五入して表示しています。したがって、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。)

【Q1】まずは、モニター情報を教えてください。

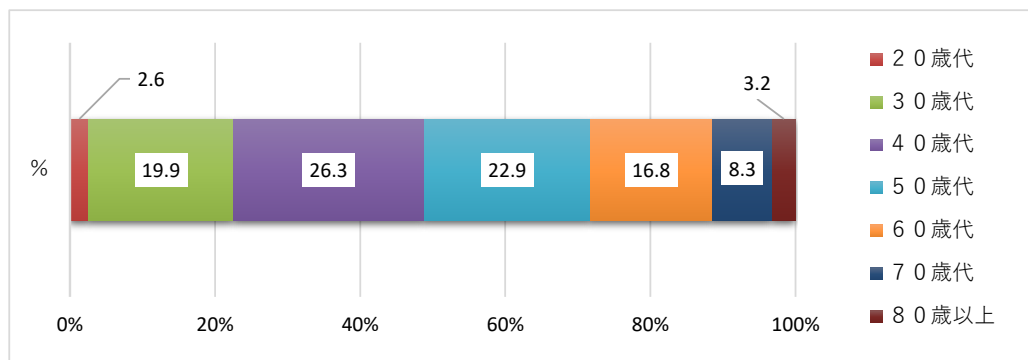
【職業】

内訳	人数	%
会社員	254	33.6
自営業	47	6.2
農林水産業	10	1.3
パート・アルバイト	172	22.7
専業主婦(夫)	168	22.2
学生	5	0.7
無職	86	11.4
その他	15	2.0
合計	757	100.1



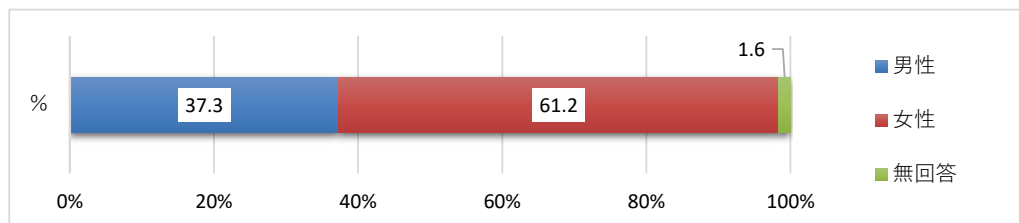
【年齢】

内訳	人数	%
10歳代	0	0.0
20歳代	20	2.6
30歳代	151	19.9
40歳代	199	26.3
50歳代	173	22.9
60歳代	127	16.8
70歳代	63	8.3
80歳以上	24	3.2
合計	757	100.0



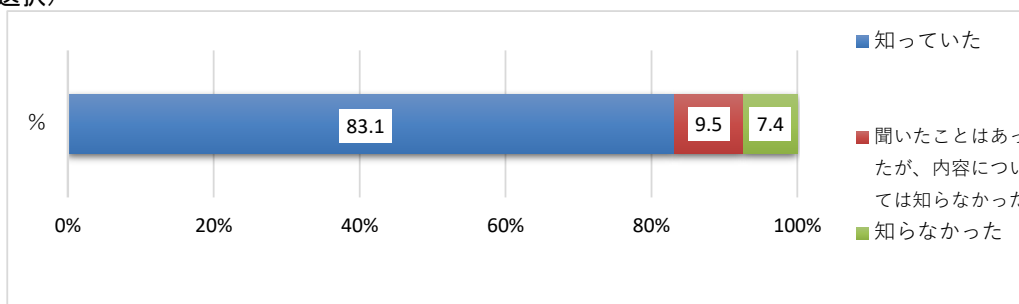
【性別】

内訳	人数	%
男性	282	37.3
女性	463	61.2
無回答	12	1.6
合計	757	100.1



【Q2】あなたはLGBTという用語を知っていますか？(ひとつだけ選択)

内訳	人数	%
知っていた	629	83.1
聞いたことはあったが、内容については知らなかった	72	9.5
知らなかった	56	7.4
合計	757	100.0

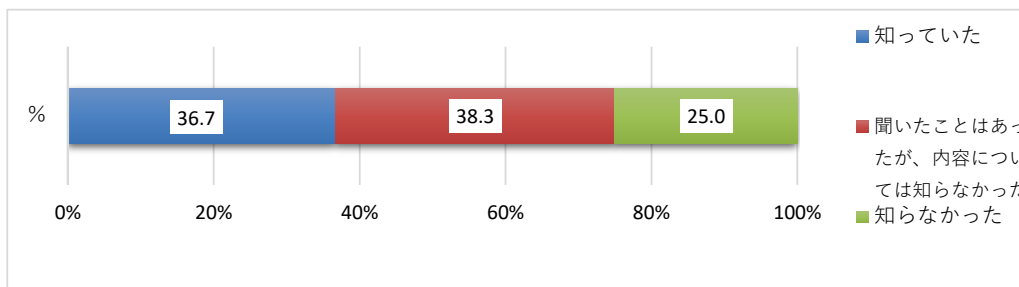


(用語解説)

・LGBT: Lesbian(レズビアン。同性のみに恋愛感情を抱く女性)、Gay(ゲイ。同性のみに恋愛感情を抱く男性)、Bisexual(バイセクシャル。男性女性どちらにも恋愛感情を抱く人)、Transgender(トランスジェンダー。出生時の戸籍と異なる性を自認する人)の頭文字を取った言葉

【Q3】あなたはLGBT理解増進法(性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律)について知っていますか？(ひとつだけ選択)

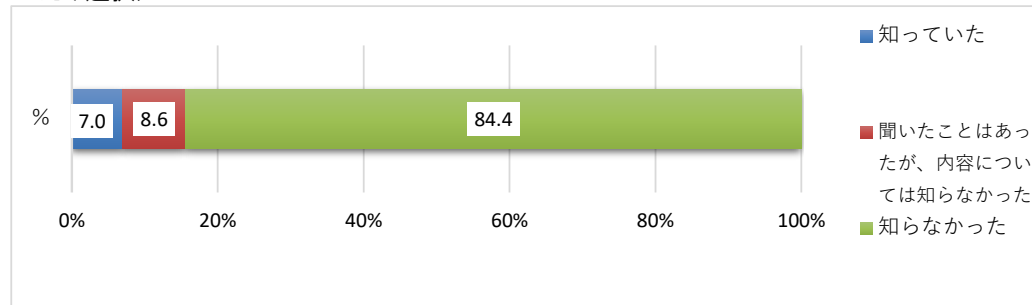
内訳	人数	%
知っていた	278	36.7
聞いたことはあったが、内容については知らなかった	290	38.3
知らなかった	189	25.0
合計	757	100.0



・LGBT理解増進法: 性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関して国民の理解増進に関する施策に関する基本方針等を定め、性的指向やジェンダーアイデンティティの多様性に寛容な社会の実現を目的として成立した法律
 ・性的指向: 自分が好きになる性別
 ・ジェンダーアイデンティティ: 自認する性別

【Q4】あなたはALLY(アライ)という用語を知っていますか？(ひとつだけ選択)

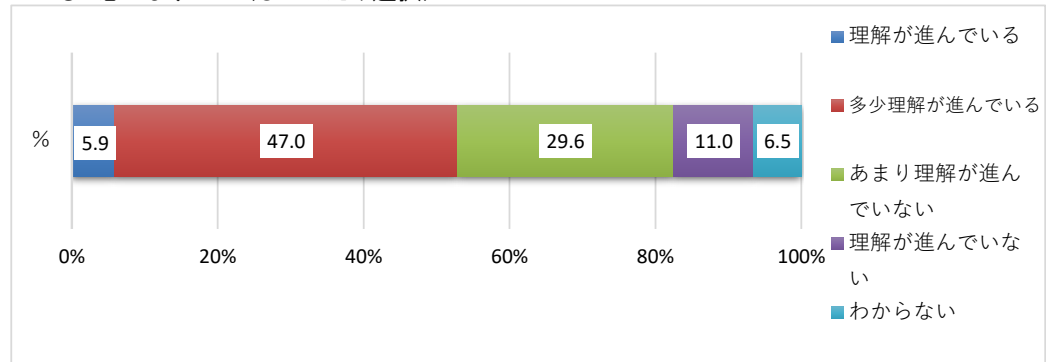
内訳	人数	%
知っていた	53	7.0
聞いたことはあったが、内容については知らなかった	65	8.6
知らなかった	639	84.4
合計	757	100.0



・ALLY: 性的マイノリティ(出生時の戸籍と異なる性を自認する人や自分と同性の人を好きになる人等)を理解して行動する支援者など

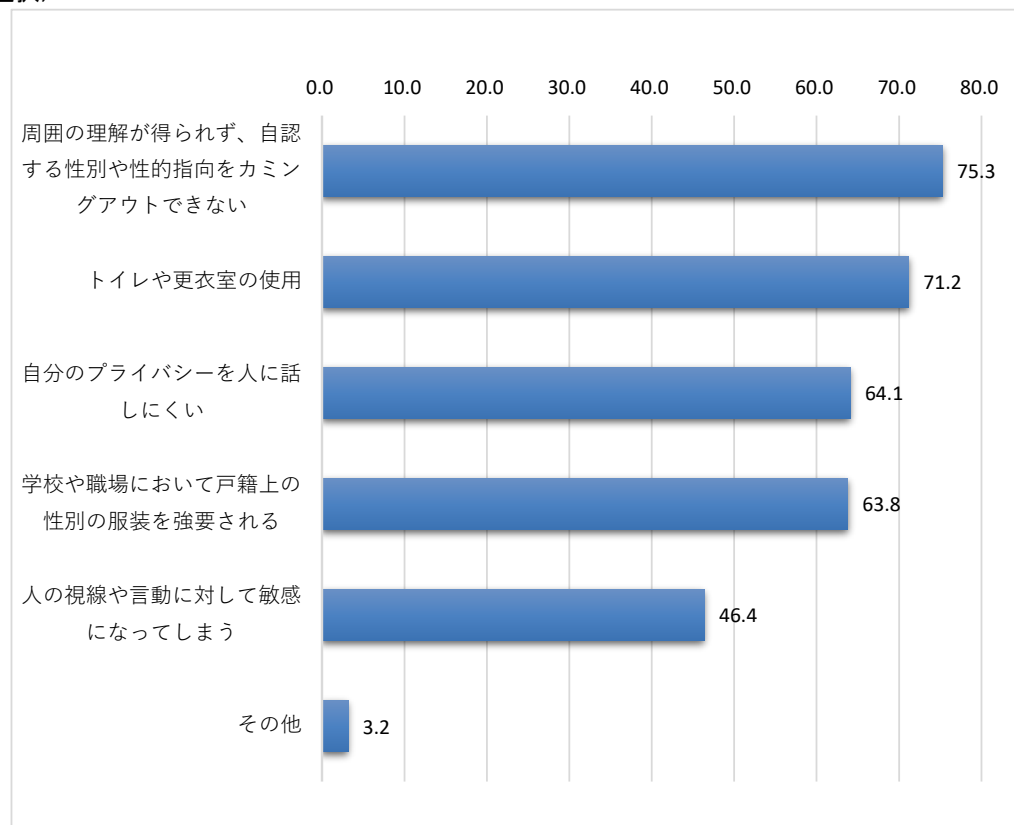
【Q5】あなたは社会全体において、多様な性に関する理解が進んでいると思いますか？(ひとつだけ選択)

内訳	人数	%
理解が進んでいる	45	5.9
多少理解が進んでいる	356	47.0
あまり理解が進んでいない	224	29.6
理解が進んでいない	83	11.0
わからない	49	6.5
合計	757	100.0



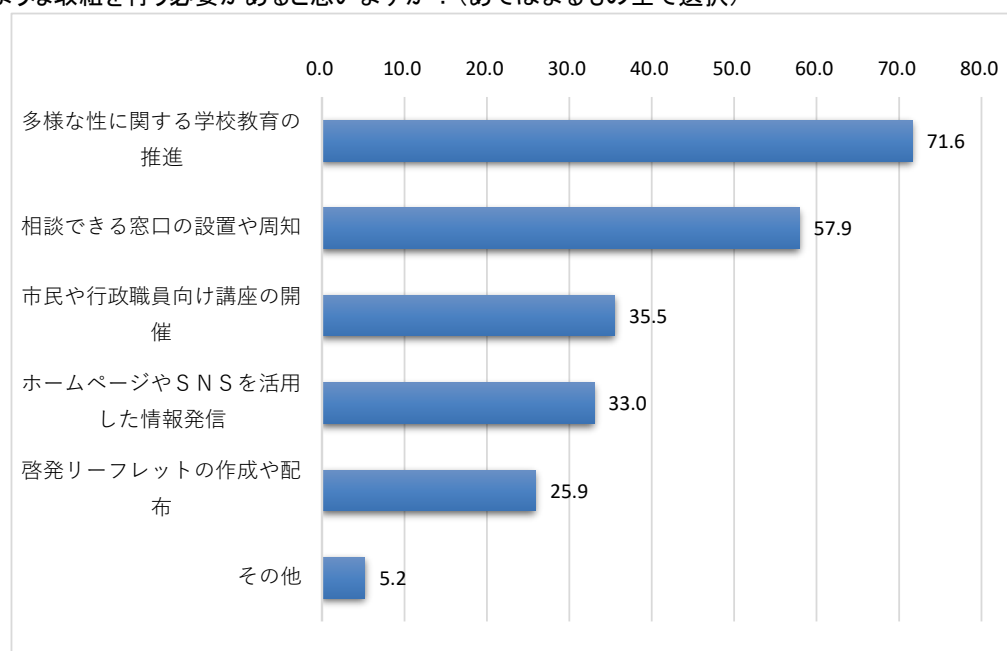
【Q6】性的マイノリティ(出生時の戸籍と異なる性を自認する人や自分と同性の人を好きになる人等)の方々が日常生活を営むうえで直面している課題や生きづらさとしてどのようなものがあると思いますか？(あてはまるもの全て選択)

内訳	人数	%
周囲の理解が得られず、自認する性別や性的指向をカミングアウトできない(家族や友人に話せない、就職の内定取り消しや不当な人事異動への不安など)	570	75.3
トイレや更衣室の使用	539	71.2
自分のプライバシー(交際相手や生活スタイルなど)を人に話しにくい	485	64.1
学校や職場において戸籍上の性別の服装を強要される	483	63.8
人の視線や言動に対して敏感になってしまう	351	46.4
その他	24	3.2



【Q7】多様な性に関する理解の促進や支援のために行政はどのような取組を行う必要があると思いますか？(あてはまるもの全て選択)

内訳	人数	%
多様な性に関する学校教育の推進	542	71.6
相談できる窓口の設置や周知	438	57.9
市民や行政職員向け講座の開催	269	35.5
ホームページやSNSを活用した情報発信	250	33.0
啓発リーフレットの作成や配布	196	25.9
その他	39	5.2



お忙しい中、アンケート調査にご協力いただきありがとうございました。
 皆さまからいただきましたご意見を参考に、本市の男女共同参画に関する施策を推進してまいります。
 今後とも皆さまのご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。